

国立公園満喫プロジェクト等推進事業等【平成29年度予算概算要求：10,114百万円の内数（8,113百万円の内数）】

背景・目的

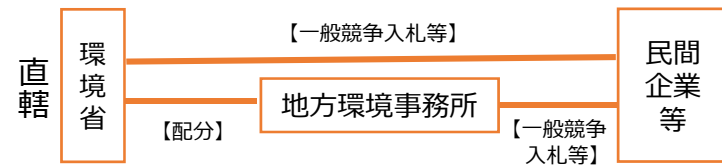
政府の新たな観光戦略である「明日の日本を支える観光ビジョン（平成28年3月）」において、国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化し、2020年までに、外国人国立公園利用者数を年間430万人から1000万人に増やすこととされた。これを受け、「国立公園満喫プロジェクト」として、まずは8箇所の国立公園で、「国立公園ステップアッププログラム2020(仮称)」を策定し、保護すべきところは保護しつつも、利用の大幅な拡大を図るための取組を推進する。

事業概要

- 公園毎に地域協議会を立ち上げ、ステップアッププログラムを策定し、利用者目線でのビジターセンターの再整備、景観・自然に徹底的に配慮した展望地、自然歩道等のビューポイントの整備、外国人向けツアーコンテンツの発掘・磨き上げ、ガイド等の人材育成等や、効果的な情報発信を行う。
- また、8箇所の公園以外の公園においても、自然公園等事業費（別紙）により、公園利用の拡大に向けた事業を実施する。
- このほか、我が国の魅力的な観光資源である温泉を核として、多様な温泉利用推進モデルプラン（新型湯治プラン（仮））の構築を行う。

事業目的・概要等

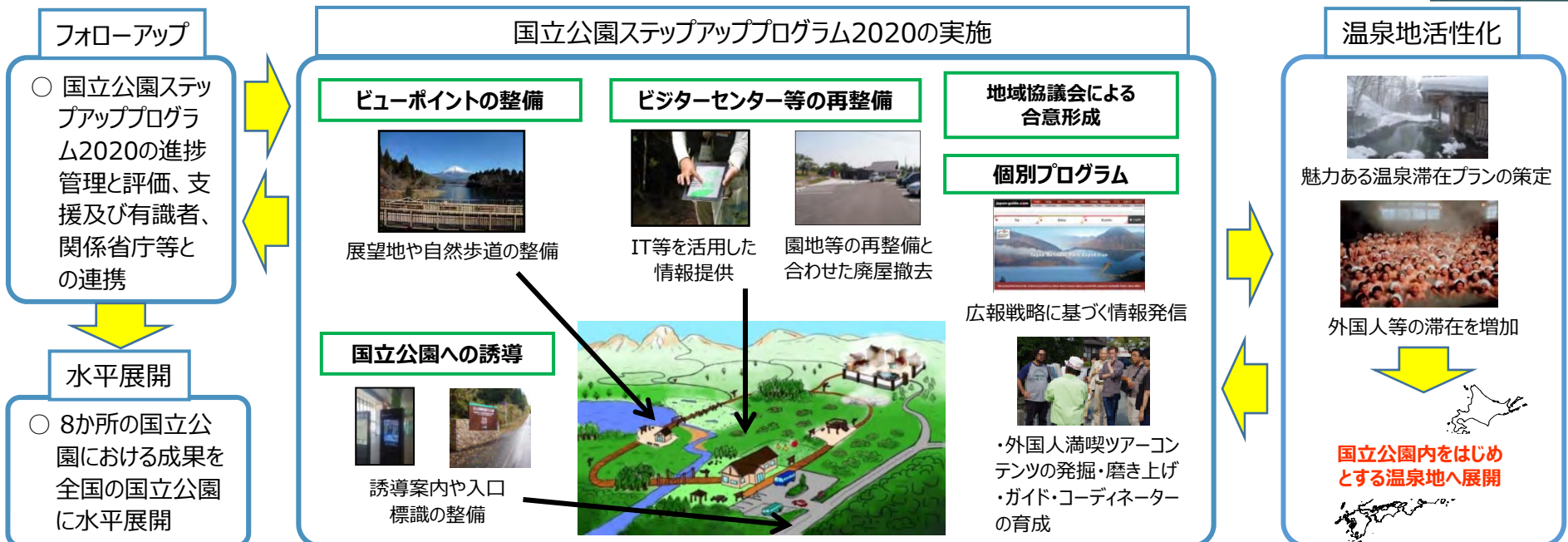
事業スキーム



期待される効果

- 観光ビジョンに掲げられた訪日外国人の国立公園利用者数に関する数値目標（2020年までに1000万人に増やす）の達成を目指す。
- 2020年までに、新型湯治プラン（仮）の策定・普及を行った温泉地については、宿泊者数を1.3倍に増やすことを目指す。

イメージ



フォローアップ

- 国立公園ステップアッププログラム2020の進捗管理と評価、支援及び有識者、関係省庁等との連携

水平展開

- 8か所の国立公園における成果を全国の国立公園に水平展開

国立公園ステップアッププログラム2020の実施

ビューポイントの整備



展望地や自然歩道の整備

ビジターセンター等の再整備



IT等を活用した情報提供
園地等の再整備と合わせた廃屋撤去

地域協議会による合意形成

個別プログラム



広報戦略に基づく情報発信



・外国人満喫ツアーコンテンツの発掘・磨き上げ
・ガイド・コーディネーターの育成

国立公園への誘導



誘導案内や入口標識の整備

温泉地活性化



魅力ある温泉滞在プランの策定



外国人等の滞在を増加

国立公園内をはじめとする温泉地へ展開



日本の国立公園と世界遺産を活かした地域活性化推進費のうち

エコツーリズムを通じた地域の魅力向上事業【平成29年度予算概算要求：39百万円の内数（39百万円の内数）】

背景・目的

国立公園等において、自然観光資源を活用した地域活性化を推進するため、魅力あるプログラムの開発、ガイド等の人材育成などの地域のエコツーリズム（ジオツーリズムを含む。以下同じ。）の活動を支援する。

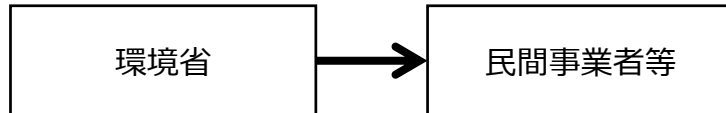
事業概要

- **エコツーリズムガイド養成事業**
エコツーリズムのガイド技術を有する優れた人材を確保するための研修を実施する。
- **エコツーリズム推進アドバイザー派遣事業**
エコツーリズム等による地域振興を図ろうとする地域に対し、有識者をアドバイザーとして派遣する。
- **エコツーリズム地域活性化支援事業(交付金)**
エコツーリズム推進協議会等に対して、推進体制の強化、資源調査、ルールづくり等に要する経費の1/2を支援する。

事業目的・概要等

事業スキーム

【請負、交付】



期待される効果

自然環境の保全、観光振興、地域振興、環境教育の場として自然観光資源を持続的に活用することにより、魅力的な地位づくりや地域活性化が推進されることにつながる。

イメージ

